

ゼー、メリル、パーマースクール (在デトロイド)

宇佐美ケイ

デトロイドはフォードの自動車會社のある土地であります。千九百二十年にミセス、トーマス、エー、パーマーの創立した學校であつて、カレッジの卒業生、或は同等の學力のある女學生が、一年、或は二年此處に研究して卒業後は兒童教育に關する、或は兩親の教育に關する國家的或はその他公共の協會の事業に従事するといふ事であります、或は個人的に此種の事業をなすものゝ方が寧ろ多いといふ事であります。

同附屬ナーセリースクール

幼兒二五人、二歳から五歳までを收容して居り

ます。三階建であつて、一階が遊戯室、仕事の部屋に宛てられた廣い一室、クロックルーム、ケッチンは地下室にあります。二階は積木その他の玩具が置いてあり、三階がスリーピングルームになつて居ります。庭は全部氷つて土の面は見られませんでした。(二月中旬)

其處に枯木の大木を切つて、その上に低い櫓が出来て短かい梯子で上り下りをして居ります。中々風情のあるものであります。幼兒はすっかり外の身仕度で、嬉々として遊んで居ります、大きいシャブルで堅く氷つた雪を碎いて居る實に元氣であります。朝の時間半分はそうして外に遊びま

す、やがて中にはいり、クロークルームですつかり上衣をとり、軽い靴だけになつて部屋にはいつてまゐります。幾つかの群に分れて、おとなしくテーブルの上で遊びます。玩具の中に中々面白い者がありました。十五センチ平方位の板の上に棒が三本立てゝあり、他に圓、四角、三角の小さい板が七色に塗つてあつて中央に穴があいてゐる、それを、それ〴〵形、或は色を揃えて先きの棒にはめる、或は、大は十センチより小は二センチ位の直徑の圓板を七色に塗つたものを圓盤の上に立ててある棒を通して圓錐形をこしらへる、など赤ちやん達が皆面白そうに遊びます。二階にいつて大きい積木や、大きい組立て玩具で遊ぶやゝ年長の幼児もあります。

此時二歳位の男兒がタンボリンを持つてピアノの先生の所にゆき、先生のピアノに合せて拍手をとります、余の十人ばかりの赤ちやんが、その拍手

に合せて歩きます、驅け足もする、お馬になつてはい〴〵もします實にゑまじき光景であります。食事前十五分は休息で、玩具やテーブルは先生と一緒に片づけ、皆床の上にすはります。先生がピアノで面白い曲を弾いて下さる、また歌つて下さいます、幼兒から次々と歌の注文が出ます。やがて二組にわかれ、一組は二階の部屋に遊びにゆき、半分は残つてお晝の仕度をいたします。お當番といふわけです。きれいな皿敷と匙、フォーク、グラスのカップを竝べます。お仕度が出来ると可愛いベルを鳴らします、皆集つて、テーブルにつきます、食事の前に感謝の歌を歌ひます、お給仕が六人でおくばりをいたします、可なり大きいお皿に、パイ、ピーズ、セロリー一本がつけてあります、お皿は着席の先生に眞先きに配られます、他に甘物一皿と小さいビスケット一つ、いたゞき始めたところで鹽、胡椒、ゼリーを持つて廻りま

す、極幼少の子がよちよちと歩きながらお給仕をいたします、その可愛い、姿が今も眼にあります。中食の後午睡であります、數人の研究生は非常に熱心な態度で觀察を續けて居りました、先生は三人、寸の隙のない忙がしさであります。

アベレー、クンレースクール

在ドーナス、グローブ(シカゴ效外)

ミセス、クンレーはワシントンに住居されるミセススレード(十數年前女子學習院に英語を教授されてゐた婦人)の親しい方で有名な女流教育家であります。シカゴで見のがしてはならぬ幼稚園としてかねて紹介されたものであります、ミセス、スレードからも、是非參觀するやうと勧められた學校であります。ワシントンに参りました時は、折悪しく同夫人は旅行中にてお目にかゝれず、非常に残念に思つた事であります。此ドーナス、

グローブの學校ばかりでなく他にも學校を持つて居られて、極めて富裕な貴夫人であります。

領事館で種々調査して貰つてやつとわかり、館員山本氏と共に早朝汽車で一時間餘の極めて偏びな小村である同地につきました。雪に閉された村には拾ひたくもタキシードがありません、教へられた道を約十町寒風に逆つて殆ど人家の稀な道を行きました。極めて小規模の學校のやうに日本で聞いて居りましたので幾度か普通の人家をそれかと思ひながら漸くたどりつきました。ところが、最近新築した立派な校舍を持つ學校でありました。従來觀てまゐりましたアメリカの幼稚園と大分趣きを異にして居ります。其様式に於てもであります、全體の空氣、氣持といふものが實にのびやかであります、少くも私として理想に近い者を見出した悦びに心が跳つた事であります。

刺を通じ事務の婦人に案内されて幼稚園にゆき

ますと、最初に迎へてくれた先生が主任の先生で
 ありましたが、其態度が正に母親であつて先生で
 はありません。或親しい家庭を訪問した時に、お母
 様が子供たちと遊んで居られる所へ訪れて、「ごき
 げんよう」と驚かした時のお母様の態度でありま
 した。未だ嘗てかうした應接をうけませんでし
 た。

ので實に嬉しかつたのであります。早速に訪問者
 の名簿を示して、先年日本の淑女が訪ねてくれ
 たが此中にある筈と申す、なつかしい思ひで繰り
 ひろげますと、池田氏(元神戸市楠幼稚園長)の署
 名がありました、私もこれに名前を記しました。
 自由にゆつくりと過ごされよ、と挨拶して元の小
 兒の群にはいつてゆかれしました。私は眞實我幼稚
 園に歸つた氣持で久しぶりに存分に幼兒を愛撫す
 ることを許され、所謂參觀者の氣持からずつと遠
 いものになつて仕舞ひました。

幼兒三十五人に先生が三人で、大きい部屋が一

つ、小さい部屋が二つ、地下室に食堂があり、反
 對側にスリーピングルームがあります。地下室と
 いつでも窓から十分に光線がはいる部屋でありま
 す。學校の本玄関をはいつて右側にこれだけ全く
 學校と離れて園舎のあるのもアメリカの他の幼稚
 園に餘り多く見ないのであります。

季節のよい時は、自然のまゝの庭で存分に遊ば
 せるといふ事ではありますが、何しろ冬期の此邊は
 積雪深く、打眺めて雜草生ひ茂るであらうと見ゆ
 る廣やかな庭の面はたゞ眞白であります、幼兒は
 一日に一時間位外の仕度をさせて雪遊びをさせる
 だけで室内のみで過ごさせるといふ事でありまし
 た。

やがてランチタイムであります、一緒に召し
 上らぬかと招せらるゝまゝに、其好意をうれしく
 食堂に參りました、可なり廣い食堂にテーブルの
 用意に先生も幼兒も忙がしそつであります。美し

い紙の皿敷が配られました。食堂はまた幼児のお料理場にもなります。今日は、明日のアダルト、パーティー(大人を招待する會)の御馳走ごしらへにこそがしく、ランチの用意をする一方で二人の先生と大きい組の幼児がお菓子をこしらへて居ります。日本の紅梅焼といふお煎餅をこしらへるので、其道具一式揃つて本式にやつて居ります。方二尺位の板にこねた原料をのせて丸い棒でのします。先生も手傳つて下さいますが、とにかく適當な厚さにのして型でぬきます。その型が熊や、犬や兎、花もあり果物もあります、何といふ可愛い、型かわかりません。型からぬいた生のお煎餅を鐵の板にならべてアブン(てん火)にさしこみます、さてそのアブンの實に可愛い、電氣のアブんで、完全に幼児が自分の者として取扱つて居ります。自分の幼稚園にもこんなのが一つほしいなど思ひました。幼児が引出して見ては、茶色に美しく焼ける

のをまつて居ります、人形のまゝごと遊びさへ子供は嬉しいものを、どんなに嬉しいでありませう一方で先生は別に大きい本式のアブんで澤山焼いて居られます、數十人の母親達、學校の先生方、その他のお客様を迎へるので、可なり澤山こしらへなければならぬので此日からかゝつてゐるといふ事で、大きい罐に一ぱいおいしそうなお煎餅を見せてくれました。いよゝ明日といふので今日は非常に忙がしいと先生がいつて居られました。ランチの用意が出来ましたのでお料理してゐた人は皆エープロンを外し、他の部屋で遊んでゐた人も皆一緒にテーブルにつきました。小さいカップに一ぱいのオレンジ汁を飲みます、ゆつくりとお話しながら、私共もその一ぱいを御馳走になつたのでありますが其オレンジ汁のさわやかな味は今も舌に残つて居ります。各テーブルの一人が運び膳に、からのカップを集めて一つ處に集め、そ

れからスリーピングルームにはいります、その静かな行動にはまた少からず感心いたしました。

二組にわかれ幼い人達は先きにやすみませす。部屋には小さいベットが澤山置いてあります、幼児がはいつてまゐりますと、先生がすつかりブランドを下し、部屋の一角で見守つて居られます。十五分間のレストタイム、大きい幼児と交代に休みませす。大きい人達はまだお菓子ごしらへの續きをしてゐる人もあり、また上の部屋でお人形遊びをしてゐる人、本を見てゐる人各自自分の好きな部屋で自分の好きな遊びをして居ります、時間がまゐりませすとそれ等の人は、また先生につれられて、スリーピングルームにはいります。

大きい部屋の中央にラッグ(敷物)を敷き其上で先生を圍んでお話をきくに皆集ります、小さい方の部屋で一人の先生が人形遊びをしてゐる二人の女兒の間にはいつて何かして居られる、いつて見

ると人形の帽子を編んで居られるのでありました。やがて一人の先生(主任の先生)がピアノを弾かれますと、それを合圖にお話も中止して、スキツピングが始まります、一人づつラッグの廻りを走ります、次にデングリガヘリが始まる、皆中々上手につくりかへります、横にころがる、膝を抱へてころがる、等皆背筋の運動をしばらく續けます、如何にも面白そうであります、今度はリトミックで種々基本練習をいたします、かうして卅分以上續きますと、主任の先生が「今日のお客様は日本から來られた方々です、珍らしい方をお迎へして嬉しい、一つ日本の小兒の話を聞かせて貰ひませう」といふと幼兒は皆眼を輝かして私共を見ませす。

「日本の小兒は何を食べませす」といふような先生の質問から、着物の事、履物の事など次から次とたづねませす、同行の山本氏は勿論言葉が自由であ

らるゝので、私が窮する所を引うけて下さる上に、
繪が上手で、履物の説明に大きい駒下駄を描いて
説明されたのには、面白い〜と先生も幼児も大
悦びでありました、日本の小兒は皆幼稚園にゆく
か、あなたの幼稚園の小兒はどんな着物を着てゐ
るかなど、いつまでも盡きない。私はごりいそい
だ爲めに、自分の幼稚園の寫眞を持つてゆきな
がら持參する事を忘れたのは残念でありました。

私の旅行中、幼稚園で幼兒に話をさせられたの
は、始めてあり、可なり困りましたものゝ、
此處の先生方の所謂研究に捕はれずしやく〜と
して餘裕があつて、幼兒との生活が先生の生活に
なりきつてゐる點を其實に嬉しく、また羨ましく
思つた事でありませう。

學校全體の建築が如何にも個人の家らしい様式
で、ことに幼稚園の方は平屋建ての明るい感じの
然も落ちつきがあつて、小さい部屋の如き小さい

柵が幾つもあり、其處に玩具が、出窓に鉢植が、竝
べてある、人形が小さい家具と一緒に置いてある
など、個人家庭のナーセリーと同じであります、
大きい部屋も、ストーブのしつらひ、その他裝飾
も決してバブリックの部屋の感じでないのであり
ます。ヒル氏の積木もあり、繪を描く晝架もあり
ます、自由にそれ等で遊んで居りますことは他の
幼稚園と同様であります。

名残りは盡きませんが、次の豫定もあり、また
幼兒のお迎へもぼつ〜見えた様子なので、私は
旅行中最も愉快に過ごした一日であり且つ言ひ難
き親しみを感じ、久しぶりに自分の幼稚園に歸つ
た思ひのした事を告げて辭しました。ドーナズ、
グロープの幼稚園の先生方は今もあの生活を續け
て居らるゝ事でありませう。